

③道路は危険がいっぱい

交通安全教室



▲菊水東小学校での様子

町内全小・中学校において、自転車の正しい乗り方や横断歩道の渡り方を学び、少しでも交通安全の意識を高めようと、新入学期時に、交通安全協会・警察の協力のもと交通安全教室が行われました。

当日は、まず、交通安全協会の方や警

察官の方から交通ルールや自転車の走行マナーについての説明、ダミー人形を使つての車の内輪差について説明がありました。その後、子ども達は、実際に自転車を使って正しい乗り方や、横断歩道の渡り方、車などの障害物の付近を通る時の注意点などについて指導がありました。和水町においては、国道443号線や主要地方道玉名・山鹿線など非常に車の通行量が多いところですので。交通マナーを守り安全な町を目指していきたいものです。



▲手を挙げて渡ろう！

④素敵な音色を奏でて！

オルゴール・アート 特別賞受賞

オルゴール・アート作品大賞2007（オルゴールミュージアム主催）が行われ、肥後民家村内木工館で活動されている小野弥氏がこのたび、審査員特別賞を受賞されました。

小野氏は平成13年から木工館で活動され、オルゴールやカステネットのような小物から、

タンスやテーブルなどの家具にいたるまで幅広く制作活動をされています。

木工館では、今回受賞された作品をはじめ数多くの作品が展示されています。みなさんも自然豊かな和水町で木のおくもりに触れてみてはいかがでしょう？



▲審査員特別賞作品

⑤ 里山再生を目指して！

『なごみの里』 里山再生事業

5月19日（土）、ふれあいの森において、里づくり協議会なごみの里（会長…北原芳史氏）と熊本県立大学、富士電機システムズ（株）の3者による里山再生事業が行われました。

これは、昨年和水町と熊本県立大学の間に包括協定を締結したことを受け、三加和地区にあるふれあいの森を里地・里



▲地元住民がリーダーとなり、学生・富士電機社員と一緒に活動している様子。一番上の写真は参加者全員と記念写真。

山に再生することを目的に、昨年度から活動し今回が3回目です。

当日は、熊本県立大学の学生や富士電機システムズ（株）の社員、地元住民合わせて80名ほどの参加があり、地元住民の指導のもと、里道探しやどんぐりの木探し、草刈りやからいもの苗植えなどの作業に汗を流していました。

終了後は、ぼた餅や漬物の差し入れなどがあり、参加者は美味しく食べていました。

今後も、里づくり協議会なごみの里が中心となり、県立大学・富士電機システムズ（株）と連携協力し、里山再生に取り組んでいく予定です。

⑥ 春の宴

第2回花の香なごみの会

4月22日（日）、春も会場に並んでいました。富集会センターにおいて、

「第2回花の香なごみの会」が開催されました。

当日は、あいにくの雨にもかかわらず、町内外から多くの方の来場がありました。

地元酒蔵の花の香酒造（株）のお酒や焼酎の披露はもちろんのこと、里づくり協議会富貴の里『吉地』やいにしえの里『春日野』によるおいしい手作りの郷土料理

も会場に並んでいました。

昨年引き続き2回目の今回は、竹下義雄氏（上津田）の相撲甚句や藤山昭竜氏（板楠西）の尺八の演奏、また熊本市出身のシンガーソングライター『シガキマサキ』の特別ライブもあり、訪れたお客さんは素晴らしい音色や歌に酔いしれ、楽しい1日を過ごしていました。



▲素敵な歌声を披露した『シガキマサキ』さん